

令和7年度 第2回地方審査会 実施要項

1. 主催 公益財団法人 全日本弓道連盟
2. 主管 宮城県弓道連盟
3. 実施日時 令和7年7月13日(日) 8:30 審査員打ち合わせ
9:00 矢渡 9:30より、級・段位毎の時間差招集で審査を行う。
※各級段位の集合時刻は申込締め切り後に連絡する。
4. 審査会場 仙台市泉弓道場 控室・受付 弓道場控室
5. 審査種別 無指定から四段
6. 審査対象 一般 大学生 高校生
7. 申込み先 後藤弓具店 〒984-0065 仙台市若林区土樋283-2
8. 締切日 令和7年6月22日(日)「審査申込書」「審査料」「課題レポート」を提出すること。

(「審査申込書」と「課題レポート」を重ね、用紙左上をホチキス止めして提出)

審査料は、現金で釣り銭のないように準備すること。

| 無指定 | 級位 | 初段 | 弐段 | 参段 | 四段 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1,030円 | 1,030円 | 2,050円 | 3,100円 | 4,100円 | 5,100円 |

9. 審査会の注意事項

- (1) 行射審査は、全種別とも弓道衣で行う。
- (2) 開会式は実施しない。観覧席は開放する。
- (3) 学科試験はレポート形式。レポートの課題は、下記の各問を解答し、**審査申込み時に提出すること。**受審番号は記入不要。

※無指定
級位
初段

1. 「射法八節」を順に列挙し、「残心(残身)」について説明しなさい。
2. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。

※弐 段

1. (立射での)「矢番え動作」について説明しなさい。
2. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。

※参 段

1. 巻藁練習の効用について述べなさい。
2. 日常修練で苦労していること、その取り組みについて述べなさい。

※四 段

1. 「残心(残身)」について説明しなさい。
2. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。

- (4) 更衣室での密を避けるため、できるだけ審査の服装での来場にご協力願います。
- (5) マスク着用は個人の判断とします。行射時のマスク着用も認めます。
- (6) 当日の体調がすぐれない方は、念のため受審しないようにしてください。

10. 合格発表・登録料 招集単位で合否判定を行い、控室で合格発表する。

控室で登録料を納入。登録料は、現金で釣り銭のないように準備して下さい。

| 級位 | 飛初段 | 初段 | 弐段 | 参段 | 四段 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1,030円 | 4,120円 | 3,100円 | 4,100円 | 5,100円 | 6,200円 |